

## 令和7年度人権関係事業報告

1.【新規事業】みんなの共生未来会議事業(男女共同参画関係)

※内容等詳細は別添開催案内チラシのとおり

(1)つながりラウンジ 地域女性の相談・交流・つながりづくりの場として設置

開設日数 89回 ・ 累計利用者 105名 (令和7年4月4日より開始、令和8年2月1日時点)

(2)研修会 計4回実施

## ①企業向け

・開催日 令和7年12月11日(木)

・内 容 性別によらず能力を発揮できる環境の整備と従業員のモチベーション向上/アンコンシャスバイアスやジェンダーハラスメント防止/経済格差是正に向けた女性登用と人材育成/企業での実践事例紹介 【参加者数21名】

## ②男性向け

・開催日 令和7年12月11日(木)

・内 容 性別に寄らない個性の認め方について/アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)団体等の中で協働していくための成功事例/家庭での意識改善/男性の生きづらさ/男性相談に関する学習 【参加者数24名】

## ③女性向け

・開催日 令和8年1月21日(水)

・内 容 自分らしい生き方をみつけるワークショップ/自分らしさを阻む壁/つながりの重要性/つながりラウンジの紹介などによる意識啓発 【参加者数26名】

## ④中高生向け

・開催日 令和8年1月31日(土)

・内 容 自分とは異なるキャラクターのセリフ台本(LGBTQ や固定的性別役割分担意識に関する内容)を参加者同士で朗読することで、様々な人の立場やもやもやについて、演じ、考え、自分自身や他者の気持ちを想像する時間を味わうワークショップを開催 【参加者数12名】

(3)啓発 実施内容等を町ホームページ掲載及び新聞折込にてチラシ配布予定

2.【新規事業】多文化共生推進事業(外国人の方との共生関係)

※内容等詳細は別添開催案内チラシのとおり

(1)みんなのサロン(年間12回開催)

日本人と外国人住民が交流したり、互いの文化を知り、尊重し合い、つながりをつくる場として設置。また、行政情報を共有する場としても活用した。

<開催時の活動内容(主だったもの)>

軽井沢の歴史や町の風景語り、茶道体験、チャイティーづくり、町内施設観光スポット巡り、お団子づくり(月見)、ペットボトル三味線体験、日本のむかしあそび体験、ベトナム伝統料理づくり、防災ワークショップ、言語を超えたショートムービー上映会、外国のあそび体験、手巻き寿司づくり(節分豆まき紹介)

<参加者> 累計参加者数 269名 うち外国人数 48名

ベトナム、台湾、フィリピン、ネパール、アメリカ、イギリス、フランス、韓国、中国、スリランカ、トルコ、コスタリカの方が参加し、日本人住民と交流している。

<共有した行政情報>

防災情報(身近な避難所の位置、防災備蓄品紹介)、図書館利用方法、健診や予防接種の内容と受診方法、オープンドアスクールに関する紹介

(2)やさしい日本語作成講座

日常生活や災害時に役立つやさしい日本語作成講座

- ・開催日 令和7年9月11日(木)
- ・内容 学校や病院、職場、近所のお店、避難所等でのコミュニケーションを例に、やさしい日本語の実践方法を学ぶ。
- ・参加者数 29名  
(この内、風越学園教諭もあり、その後、風越学園にて多文化共生に係る授業に職員が出向いて説明し、学園の中でも多文化共生に係るイベントを12/8に実施)

(3)多文化共生ワークショップ

多文化共生の基本的な考え方を学ぶ講座

- ・開催日 令和7年12月2日(火)
- ・内容 多文化共生の必要性、外国人住民との共生を考えるロールプレイング防災ワークショップ、共生社会へ向けた取組事例
- ・参加者数 24名

(4)啓発 実施内容等を町ホームページ掲載予定

3. 【新規事業】音声コード Uni-Voice 職員研修

- ・開催日 令和7年4月22日(火)
- ・内容 日本視覚障がい情報普及支援協会の障がい者向け文章読上げアプリを活用した情報提供に係る職員研修
- ・参加者数 19名

#### 4.【継続事業】共生社会実現推進事業 ※内容等詳細は別添開催案内チラシのとおり

(1)接客の場で活かす！合理的配慮とユニバーサルなお客さまサポート

①講座A

- ・開催日 令和7年12月3日(水)
- ・内容 町内宿泊施設に協力いただき、視覚障がいのある方への館内のご案内方法や飲食店で活用できるメニューの紹介方法、席の誘導、クロックポジション、などについて当事者のアドバイスを受けながら実践的な体験学習を行った。また、障害者差別解消法の概要に関する学習や手話通訳士による手話講座も実施。
- ・参加者数 20名

②講座B

- ・開催日 令和8年1月22日(木)
- ・内容 障害者基本法・障害者差別解消法の概要、知的障がい・精神障がい・発達障がいの特性の事例紹介及びワーク、医学モデルと社会モデル、合理的配慮の事例紹介。  
また、手話通訳士による手話講座も実施。
- ・参加者数 28名

(2)現場で使える！コミュニケーションボードづくり(3回連続講座)

- ・開催日 1回目 令和7年12月9日(火)  
2回目 令和7年12月16日(火)  
3回目 令和8年1月20日(火)
- ・参加者数 30名

(3)啓発 実施内容等を町ホームページ掲載及び新聞折込にてチラシ配布予定  
(昨年度も同様に啓発として町HP掲載及び新聞折込実施)

#### 5.ユニバーサルデザイン啓発事業

啓発パンフレット等配布(小学校1年生、中学校3年生)

- ・配布数 啓発パンフレット(UD熊ベルセット) 349個  
啓発パンフレット(UD文具セット) 210個

#### 6.人権ポスターコンクール(軽井沢町企業機会均等推進協議会との共催)

小学4年～6年生及び中学生から応募のあった人権ポスター59作品を審査中。  
会長賞作品は広報かるいざわ3月号に掲載予定

#### 7.地域で取り組む国際交流・国際人材育成事業補助(企業版ふるさと納税活用事業)

UWC ISAK JAPANの生徒が企画する国際交流事業等への補助

(1)フレンドシップ・ファミリープログラム(募集終了)

- ・内容 月に1回程度、UWC ISAKの外国籍留学生とご家庭とで交流いただくプログラム

(2)軽井沢町民限定 キャンパスツアー

- ・開催日 9月26日(金)、10月29日(水)、11月28日(金)
- ・場 所 UWC ISAK Japan キャンパス
- ・内 容 国際色豊かなキャンパスを日本語でご案内

### (3)ハロウィンイベント

- ・開催日 11月1日(土)
- ・場 所 UWC ISAK Japan キャンパス
- ・内 容 トリックオアトリート、ファッションショー、ゲームなど

### (4)Global Culture & Learning Festival

- ・開催日 11月22日(土)
- ・場 所 UWC ISAK Japan キャンパス
- ・内 容 音楽、ダンス、ワークショップなど

※参加者数を含めた実績について実施事業者にて取りまとめ中。

## 8. こども基本法に関する職員向け講座

- ・実施期間 令和8年2月6日(金)から2月13日(金)まで
- ・対 象 全職員
- ・内 容 下記の事項について学習するために作成した講座動画による研修実施  
※受講者にアンケート実施を依頼済み

### (主な学習事項)

こども基本法の概要、国や地方公共団体の責務、職員が「こども基本法」に取り組む意義、実務におけるこどもの意見反映の方法に関する内容など。

## 9. 軽井沢町企業機会均等推進協議会 事務局 ※会員企業数 43社

- ・総会及び研修
- ・各種研修等案内
- ・人権ポスターコンクール(町との共催)

## 10. その他(町生涯学習課関係)

(1)人権同和教育副読本「あけぼの」配布 758冊(町立小中学校)

### (2)研修会

#### ①町民向け

- ・開催日 令和7年12月7日(日)
- ・演 題 「“ふつう”という思い込みに気づく」
- ・講 師 信州大学学術研究院教育学系教授 伏木 久始氏
- ・参加者数 22名

#### ②職員向け

- ・開催日 令和8年1月15日(木)
- ・演 題 「今ある部落差別を考える～部落差別の根絶に向けて～」及び  
「共に生きる私たち～多文化共生と外国人の人権～」及び

#### 差別事象発生時の対応方法

- ・講師 長野県人権啓発センター 中村 弘文氏(同和問題)、寺尾 文子氏(外国人の人権)  
町総合政策課共生社会推進係
- ・参加者数 228名

#### ③議員向け

- ・開催日 令和8年1月23日(金)
- ・演題 「人権三法と私たちのまち軽井沢 ～外国人・子どもの人権を中心に～」
- ・講師 東信教育事務所 指導主事 荻原 忍氏
- ・参加者数 20名

#### ④学校教職員向け

- ・開催日 令和7年7月30日(水)
- ・演題 「同和教育を中核とした人権教育～学校における取組と地域との連携～」
- ・講師 東信教育事務所 指導主事 荻原 忍氏
- ・参加者数 91名(町立小中学校及び軽井沢高等学校教員)

#### (3)人権映画鑑賞会

- ・開催日 令和7年12月14日(日)
- ・内容 映画上映「野生の島のロズ」
- ・参加者数 50名

#### 11.「広報かるいざわ」に人権に関する記事を掲載(通年)

- (1)人権相談窓口の紹介(毎月掲載)
- (2)男女共同参画週間について(令和7年6月号)
- (3)多文化共生事業の紹介及び人権擁護委員について(令和7年8月号)
- (4)ミモザネットワーク(女性相談・つながりづくり)について(令和7年8月号)
- (5)女性人権擁護委員による「暮らしの中の悩み事相談所」に関するお知らせ(令和7年9月号)
- (6)やさしい日本語講座・多文化共生ワークショップの紹介(令和7年9月号)
- (7)「誰一人取り残さないまち」を目指したための共生に関する3事業(みんなの共生未来事業、共生社会推進事業、多文化共生事業)の紹介(令和7年10月号)
- (8)人権週間について(令和7年12月)
- (9)人権ポスターご紹介(令和8年3月予定)

#### 12. 長野県等主催各種研修等への参加

- (1)令和7年度 東信地区社会人権教育研修会 (令和7年12月14日(日)開催) 5名参加  
<研修概要> 高齢者の生活の中にある人権と尊厳(認知症関連)についての講演会など
- (2)第1回東信地区人権教育スキルアップ講座 (令和7年7月28日(月)開催) 1名参加  
<講座概要> 部落差別(秩父事件)
- (3)第2回東信地区人権教育スキルアップ講座 (令和7年10月10日(金)開催) 1名参加  
<講座概要> 部落差別(結婚差別)

## 令和8年度人権関係事業計画(案)

### 1. 軽井沢町主催事業

#### (1) みんなの共生未来会議事業

- ・つながりラウンジ(週2～3回)
- ・研修会(複数回実施予定)
- ・住民向け啓発パンフレット配布

#### (2) 多文化共生推進事業

- ・みんなのサロン(回数については調整中)
- ・やさしい日本語作成体験及び外国人住民との共生に係るワークショップ(年間2回)
- ・【新規】日本語学習に係るボランティア養成講座(年間4回)

#### (3) 共生社会実現推進事業(障がい者差別解消法に係る合理的配慮関係)

- ・障がいのある方への接遇実践研修及びワークショップ(年間2回)
- ・住民向け啓発パンフレット配布

※(1)、(2)、(3)の実施に当たっては、令和7年度実施時の課題等をまとめ、令和8年度実施時の参加者確保や講座内容、対象者への周知方法等について検討予定。

#### (4) ユニバーサルデザイン啓発事業

- ・啓発パンフレット等配布(小学校1年生、中学校3年生)

#### (5) 人権ポスターコンクール(軽井沢町企業機会均等推進協議会との共催)

#### (6) 地域で取り組む国際交流・国際人材育成事業補助(企業版ふるさと納税活用事業)

- ・UWC ISAK JAPAN の生徒が企画する国際交流事業等への補助

#### (8) 軽井沢町企業機会均等推進協議会 事務局

- ・総会及び研修
- ・各種研修等案内
- ・人権ポスターコンクール(町との共催)

#### (9) その他(町生涯学習課関係)

- ・人権同和教育副読本「あけぼの」配布
- ・研修会(町民向け、職員向け、議員向け、学校教職員向け)
- ・人権映画鑑賞会

#### (10) 「広報かるいざわ」に人権に関する記事を掲載(通年)

### 2. 長野県等主催各種研修等への参加

- (1) 部落問題、(2) 男女共同参画(女性活躍)、(3) 多文化共生、(4) ハンセン病、(5) 企業向け人権、(6) LGBTQ+及び長野県パートナーシップ届出制度、(7) その他人権課題